

特定非営利活動法人食の安全と安心を科学する会(SFSS)

2023 年度事業進捗報告 事業期間:2023 年 1 月 1 日~2023 年 12 月 31 日

◎広報活動

1. 季刊誌:2 月(冬号)、5 月(春号)、9 月(夏号)、11 月(秋号)の 4 回発行済み。
編集長:山崎、編集委員:miruhana(事務局より郵送)
2. メルマガ: 山崎から毎月不定期に 1~2 回のご案内メール配信(配信先:約 1,900 名)、編集:山崎
3. ホームページ:活動予定、報告、Q&A、ファクトチェック、理事長雑感等、編集:山崎、miruhana
4. Facebook ページ:活動予定、ファクトチェック、理事長雑感等、編集:miruhana
5. X(元ツイッター):BOT で毎日発信(500~700 件/月、68 万 PI/2023 年):編集:山崎、miruhana
6. メディア掲載情報:
 - 4 月 日本食糧新聞 『食の安全と安心を科学する会、食のリスクフォーラム 23 日から全 4 回開催』
 - 5 月 日本食糧新聞 『食の安全と安心を科学する会、食のリスクコミュニケーション・フォーラム開催』
 - 8 月 日本食糧新聞 『SFSS、「食物アレルギーのリスク低減策」テーマにフォーラム開催』
 - 10 月 国立健康・栄養研究所HP 『専門家に聞きました:ファクトチェック』(山崎理事長寄稿)
 - 11 月 教えて!goo 『日本は海外より使用可能な添加物数が多い?』(山崎理事長取材)
 - 12 月 鶏鳴新聞 『日本卵業協会での秋季講演会(11/7)』(山崎理事長が鳥インフルの安全・安心について)

◎学術啓発イベント

1. 食の安全と安心フォーラム第 24 回(2/19)@ハイブリッド、主催:SFSS、後援:消費者庁、東大農、賛助・協賛各社
『ヒトと地球の健康にどう取り組む?~食品の安全性/機能性/SDGs対応を議論する~』
2. 徳島県リモートリスク講演会(3/12)@徳島市、『ホントに安全?知りたい、健康食品のリスクってなんだろう』
主催:徳島県、共催:消費者庁、徳島県リスクコミュニケーションも登壇、SFSS がハイブリッド運営受託、司会:山崎
3. 食のリスクコミュニケーション・フォーラム(4/23、6/25、8/27、10/29)@Zoom、主催:SFSS
テーマ:①食中毒微生物、②トリチウム処理水、③食品添加物、④健康食品
4. 食の安全と安心フォーラム第 25 回(7/23)@ハイブリッド『食物アレルギーのリスク低減策について』
主催:SFSS、後援:消費者庁・東大農学生命科学研究科、賛助・協賛各社
5. 徳島県消費者大学校大学院講座(9/5、9/12、9/19、9/26、10/3)@徳島市&Zoom(ハイブリッド)
『食品安全リスクコミュニケーション・養成講座』、主催:徳島県・消費者庁、赤城理事・山崎が登壇、SFSS が運営
6. 食の安全・安心懇話会(5/30)@Zoom 『PFAS:海外と日本における法規制とリスク評価の経緯』
講師:畝山智香子先生(国立医薬品食品研究所)、司会進行:山崎、食品事業者限定セミナー
7. 第 9 回タマゴシンポジウム(9/29)@キューピー本社ホール(ハイブリッド開催をSFSSで受託)
主催:タマゴ科学研究会、後援:農林水産省、日本栄養・食糧学会、日本食品科学工学会、SFSSほか
8. 『食品安全フォーラム in とやま』(11/2)@富山市、主催:富山県
講師:山崎理事長『消費者の不安に寄り添う食のリスクコミュニケーション』
9. 大津市食の安全・安心シンポジウム(12/9)、『正しく知ろう!食品添加物 ~食の安全とリスクを理解する~』
講師:山崎理事長『食のリスクコミュニケーション ~無添加表示による安心が助長するリスク誤認~』
10. SFSS 食のリスクコミュニケーション・養成講座(第 2 期):最終講義(12/17)@Zoom
主催:SFSS、講師:山崎理事長、本年開催のフォーラム 6 回に要参加⇒9名に修了証書発行予定
11. 食品安全・食のリスクの真実に関する書籍出版(著者:小島正美・山崎毅:専門家 13 人に取材)準備中
栄養学を学ぶ大学生に無償配布を計画⇒協賛社を募集中

◎共同研究・委託研究・受託研究

1. 東京大学(桑原正貴先生)との共同研究(山崎)研究費支出額:年間 100 万円/令和 5 年 4 月より 2 年間
テーマ:「スマート・リスクコミュニケーションの改良研究」⇒進行中
2. 伊藤記念財団助成研究 令和 5 年度:年間 150 万円
テーマ:「食肉の健康リスクと環境リスクに係るリスクコミュニケーション手法の研究ならびに効果検証」
3. 品質と安全文化フォーラム:法人会員年会費:12.5 万円

◎NPO 法人の管理・運營業務(事務局)

1. NPO 通常総会(2/8)、理事会(2/9)@Zoom、臨時理事会(12/15、12/18)@Zoom
2. 東京都への 2022 年度事業報告提出(3/30)、法務局への変更登記(6/5)
3. 会員・協賛社管理業務(年会費更新ほか)